

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2020-6146
(P2020-6146A)

(43) 公開日 令和2年1月16日(2020.1.16)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
A 6 1 B 10/00 (2006.01)	A 6 1 B 10/00 H	
A 6 1 B 5/22 (2006.01)	A 6 1 B 5/22 1 0 0	

審査請求 未請求 請求項の数 9 O L (全 13 頁)

(21) 出願番号	特願2019-90833 (P2019-90833)	(71) 出願人	000005821 パナソニック株式会社 大阪府門真市大字門真1006番地
(22) 出願日	令和1年5月13日(2019.5.13)	(71) 出願人	598015084 学校法人福岡大学 福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号
(31) 優先権主張番号	特願2018-122304 (P2018-122304)	(74) 代理人	100109210 弁理士 新居 広守
(32) 優先日	平成30年6月27日(2018.6.27)	(72) 発明者	檜垣 靖樹 福岡市城南区七隈八丁目19番1号 学校 法人福岡大学内
(33) 優先権主張国・地域又は機関	日本国 (JP)	(72) 発明者	田中 宏暁 福岡市城南区七隈八丁目19番1号 学校 法人福岡大学内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 認知機能判定システム、認知機能判定方法、及び、プログラム

(57) 【要約】

【課題】対象者の活動量に基づいて、当該対象者の認知機能を判定することができる認知機能判定システムを提供する。

【解決手段】対象者の活動量を示す活動量情報を取得する取得部24と、取得された活動量情報に基づいて、活動量が閾値を超えている期間である活動継続期間を特定する特定部26と、特定された活動継続期間の長さの相対度数分布と、関数 $F = 1 / T$ (F : 相対度数、 T : 活動継続期間) との類似度を算出する算出部27と、第一期間における対象者の活動量に基づく上記類似度である第一類似度、及び、第一期間よりも後の第二期間における対象者の活動量に基づく上記類似度である第二類似度の差に基づいて対象者の認知機能を判定する判定部28とを備える。

【選択図】 図1

